

第2次広島県がん対策推進計画の目標と進捗状況

【全体目標】

(平成27年11月末現在)

項目		計画策定時	現状	目標
◎ 75歳未満の年齢調整死亡率(人口10万対)	男女計	80.5人 (H23) 【全国20位】	74.4人 [▲6.1人] (H26) 【全国8位】	72.5人
	男性	106.6人 (H23) 【全国25位】	96.3人 [▲10.3人] (H26) 【全国16位】	95.9人
	女性	56.9人 (H23) 【全国14位】	54.5人 [▲2.4人] (H26) 【全国6位】	51.2人
◎ すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上				
◎ がんになっても自分らしく豊かに生きることのできる地域社会の実現				

【分野目標及び参考指標】

(1) がん予防

(平成27年11月末現在)

項目		計画策定時	現状	目標	
ア たばこ対策の強化					
◎ 喫煙率	成人男性	26.9% } (H23年度)	24.1% [▲2.8%] } (H25)	22%以下	
	成人女性	5.5% }	5.1% [▲0.4%] }	5%以下	
◎ 禁煙・分煙実施の公共機関等の割合	公共機関	92.4% } (H24.5)	95.2% [+2.8ポイント] }	100%	
	学校	100.0% }	100% [増減なし] }	100%	
	病院	100.0% }	100% [増減なし] }	100%	
イ 生活習慣の改善					
1日食塩摂取量		10.9g (H17-19)	9.8g [▲1.1] (H25)	8g以下	
1日野菜摂取量		261g (H17-19)	281g [+20g] (H24)	350g以上	
1日平均歩数	20歳～64歳	成人男性	8,252歩 } (H17-19)	8,268歩 [+16] (H25)	9,700歩以上
		成人女性	7,109歩 }	7,484歩 [+375] (H25)	8,600歩以上
	65歳以上	成人男性	5,584歩 }	6,721歩 [+1137] (H25)	7,000歩以上
		成人女性	4,718歩 }	5,904歩 [+1186] (H25)	6,200歩以上
多量飲酒者の割合	成人男性	4.2% } (H23年度)	3.6% [▲0.6%] }	3.2%以下	
	成人女性	1.0% }	0.4% [▲0.6%] }	0.2%以下	
禁酒・断酒指導実施の市町数		16市町 (H23年度)	23市町 [+7市町] (H24年度)	全23市町	
ウ 感染症対策の強化					
◎ 肝炎ウイルス検査実施体制整備済みの職域(事業所)割合		33% (H23年度)	30.0% [▲3.0ポイント] (H25年度)	50%以上	
◎ 肝炎ウイルス検査で発見された、肝炎ウイルスキャリアの受診率	B型肝炎ウイルス(HBV)キャリア	48% } (H14-21年度累計)	64.2% [+16.2ポイント] (H27.9)	65%以上(H28)	
	C型肝炎ウイルス(HCV)キャリア	65% }	72.8% [+7.8ポイント] (H27.9)	75%以上(H28)	
◎ 子宮頸がん予防ワクチン接種率		77.0% (H23年度)	6.1% [▲70.9ポイント] (H25年度)	85%以上	

※平成25年6月14日に厚生労働省から勧告が示され、積極的な接種勧奨の差し控えることとなった。

(2) がん検診

(平成27年11月末現在)

項目		計画策定時	現状	目標
ア 科学的根拠に基づくがん検診の実施				
市町における、科学的根拠に基づくがん検診の実施		全23市町 (H24年度)	全23市町 (H27年度)	全23市町で継続実施
イ がん検診の精度向上				
◎ 市町検診の精密検査受診率 〔※対象は40歳～69歳 子宮がんのみ20歳～69歳〕	胃	76.1%	79.0% [+2.9ポイント]	80%以上
	肺	74.7%	74.9% [+0.2ポイント]	
	大腸	64.9%	63.4% [▲1.5ポイント]	
	子宮	57.6%	70.6% [+13.0ポイント]	
	乳	68.6%	81.8% [+13.2ポイント]	
◎ 市町検診の精密検査未把握率 〔※対象は40歳～69歳 子宮がんのみ20歳～69歳〕	胃	17.1%	10.8% [▲6.3ポイント]	5%以下
	肺	19.4%	14.2% [▲5.2ポイント]	
	大腸	22.9%	20.9% [▲2.0ポイント]	
	子宮	36.9%	20.6% [▲16.3ポイント]	
	乳	28.2%	11.4% [▲16.8ポイント]	
県独自の事業評価項目を8割以上実施の 市町数	胃	10市町	19市町 [+9市町]	全23市町
	肺	7市町	19市町 [+12市町]	
	大腸	9市町	19市町 [+10市町]	
	子宮	9市町	18市町 [+9市町]	
	乳	8市町	18市町 [+10市町]	
職域検診の精度向上に向けた、県・保険者間の連携		-	-	連携体制構築
ウ がん検診の受診率向上				
◎ がん検診受診率 【国民生活基礎調査】 〔※対象は40歳～69歳 子宮がんのみ20歳～69歳〕	胃	32.6%	40.5% [+7.9ポイント]	50%以上
	肺	23.3%	41.3% [+18.0ポイント]	
	大腸	23.3%	37.2% [+13.9ポイント]	
	子宮	40.0%	43.9% [+3.9ポイント]	
	乳	36.9%	43.0% [+6.1ポイント]	
◎ 市町実施のがん検診受診者数 〔※対象は40歳～69歳 子宮がんのみ20歳～69歳〕	胃	44,747人	45,984人 [0.3割増]	6割増
	肺	63,701人	76,127人 [2.0割増]	10割増
	大腸	61,821人	89,312人 [4.4割増]	10割増
	子宮	148,707人	156,721人 [0.5割増]	3割増
	乳	93,333人	89,596人 [0.4割減]	4割増
「広島県がん検診推進員」養成研修の実施市町数		12市町 (H25.1)	20市町 (H27.11)	全23市町
「広島県がんよろず相談医」認定医師数		養成開始 (H24年度～)	累計658人 (～H26年度)	累計900人
「広島県がん検診サポート薬剤師」認定薬剤師数		養成開始 (H24年度～)	累計330人 (～H26年度)	累計900人
県独自の受診者数調査回答率80%以上の維持		82.4% (H23年度)	92.7% (H26年度)	80%以上

(3) がん医療

(平成27年11月末現在)

項目		計画策定時	現状	目標	
ア 医療提供体制の充実強化					
◎	拠点病院の機能強化と医療連携の充実による、がん医療の均てん化の推進	全7医療圏に拠点病院整備 (国指定11, 県指定5) (H24年度)	全7医療圏に拠点病院整備 (国指定11, 県指定5) (H27年度)	機能評価の実施及び体制充実	
	拠点病院の地域連携パス適応患者数	2か月延べ285件 (H24.6-7)	2か月延べ208件 [▲77件] (H26.6-7)	現状より増加	
◎	「広島県がん医療ネットワーク」による医療連携体制	5大がんのネットワーク構築 (H24年度)	各医療機関により実施 (H27年度)	運用の検証実施	
「広島県がん医療ネットワーク」参加施設数	乳	178施設	151施設 [▲27施設]	(H25.10) 現状より増加	
	肺	215施設	159施設 [▲56施設]		
	肝	263施設	215施設 [▲48施設]		
	胃	303施設	310施設 [+7施設]		
	大腸	269施設	275施設 [+6施設]		
	「広島県がんよろず相談医」認定医師数【再掲】	養成開始 (H24年度～)	累計658人 [H26年度 +100人] (～H26年度)	累計900人	
	「広島県がん検診サポート薬剤師」認定薬剤師数【再掲】	養成開始 (H24年度～)	累計330人 [H26年度 +23人] (～H26年度)	累計900人	
	「広島県がん医療ネットワーク」の検診施設等における、がん早期発見体制の強化	検診マニュアル作成 (H24年度)	従事者講習会及び技術ワークショップ開催 (H27年度)	マニュアルの普及と実践の拡大	
◎	小児がん医療提供体制の拠点化の推進	広島大学病院を中心に一定の集積 (H24年度)	小児がん中国・四国ネットワーク会議毎月開催 (H27年度)	集約化の推進と連携強化	
	5大がん以外の医療提供体制の情報提供	現状把握が不十分 (H24年度)	医療提供体制等の検討 (H27年度)	県民への情報提供の充実	
イ 医療内容等の充実					
◎	がん治療の各分野の人材育成と適正配置等	拠点病院の「放射線治療専門医」数	計21人	計22人 [+1人]	10人増
		拠点病院の「医学物理士」数	計4人	計9人 [+5人]	5人増
		拠点病院の「がん薬物療法専門医」配置	9/16拠点病院 (H24.9)	11/16拠点病院 [+2病院] (H26.9)	全拠点病院
		拠点病院の「がん薬物療法認定薬剤師」配置	11/16拠点病院	10/16拠点病院 [▲1病院]	全拠点病院
		拠点病院の「がん化学療法認定看護師」配置	15/16拠点病院	15/16拠点病院 [増減なし]	全拠点病院
		各圏域の拠点病院の学会病理専門医(常勤)の配置	6/7圏域	6/7圏域 [増減なし]	全7圏域
◎	「高精度放射線治療センター(仮称)」の運営開始	整備中 (H22年度～)	運営開始 H27.10.1	運営開始(H27)	
	拠点病院における放射線治療の連携体制の整備	機能・役割分担等の検討中 (H24年度)	ワーキングにおいて検討中 (H27年度)	連携体制整備	
	レジメンの審査体制の整備	—	—	外部審査体制の検討	
	周術期の口腔ケア提供体制の普及	モデル事業実施、提供体制整備着手 (H20年度～)	地区歯科医師会と医科との連携構築中、連携歯科医登録会員854人 (H26年度)	普及・充実	

(4) 緩和ケア

(平成27年11月末現在)

項目	計画策定時	現状	目標	
ア 施設緩和ケアの充実				
緩和ケア病棟のある二次保健医療圏域数	5/7圏域 (H24年度)	5/7圏域 [増減なし] (H27.11末)	全7圏域	
◎ 施設緩和ケア(病棟, チーム, 外来)の活動実績の把握等	整備状況の把握 (H24年度)	活動実績の公表 (H27年度)	活動実績の把握・評価・公表	
イ 在宅緩和ケアの充実				
◎ 地域の実情を踏まえた在宅緩和ケアの体制づくり	—	在宅緩和ケアコーディネーター 28名(7圏域)配置 (H27.11末)	在宅緩和ケア コーディネーター配置等	
在宅緩和ケアに係る地域資源マップを整備している二次保健医療圏域数	—	5/7圏域 [H27年度+2圏域] (H27.11末)	全7圏域	
介護保険施設等へのアドバイザー派遣施設数	90施設 (H16-23年度累計)	+22施設 [H27年度+2施設] (H27.11末)	70施設増	
ウ 人材育成の充実				
◎ 多職種人材育成, 緩和ケア医師研修の質の充実	福祉関係の専門研修修了者数	655人 (H16-23年度累計)	+624人 [H27年度+131人] (H27.11末)	500人増
	拠点病院での「緩和ケア・がん性疼痛認定看護師」の複数配置	66人 (H24.9)	75人 [複数配置14/16病院] (H27.3)	全拠点病院での複数配置
	医師研修(基礎研修)修了者数	1,024人 (～H23年度)	2,060人 (H27.11末)	—
	内 拠点病院医師	672人 (～H23年度)	1,438人 [+766人] (H27.11末)	400人増
	内 診療所医師	182人 (～H23年度)	321人 [+139人] (H27.11末)	600人増
医師研修(フォローアップ研修)修了者数	—	117人 [H27年度+24人] (H27.11末)	300人	
エ 緩和ケアに対する正しい理解の促進				
◎ 緩和ケアに対する県民・医療従事者の正しい理解の促進	講演会等の開催 (～H23年度)	地域と連携した講演会等の開催・情報発信 (H27.11末)	情報発信強化	
緩和ケアに係る講演会等への参加者数	2,401人 (～H23年度)	+2,908人 [H27年度+337人] (H27.11末)	3,000人増	
オ 県全体の総合的取組・拠点機能の強化				
広島県緩和ケア支援センターの拠点機能強化	緩和ケア支援センター設置等 (H16～)	在宅緩和ケアの充実等の取組を推進 (H27.11末)	緩和ケア支援センターの機能強化	

(5) 情報提供及び相談支援

(平成27年11月末現在)

項目	計画策定時	現状	目標
ア がんに関する情報提供			
◎ 総合的ながん対策に取り組む民間企業等の評価制度の創設による、民間企業等と連携したがん対策の実施	—	制度創設 (H26年度)	評価制度創設
「Teamがん対策ひろしま」登録企業の数	—	25社 (H27年度)	30社
「広島がんネット」のアクセス件数	24,783件 (H23年度)	76,544件 (H26年度)	現状より増
イ がん患者・家族等への相談対応			
相談支援センターの院外相談件数	1,750件 (H23年度相談支援センター合計)	3センターで増 11センター合計1,384件 (H25年度)	すべての相談支援センターで増
相談支援センターの患者サロン参加者数	1,952人 (H23年度相談支援センター合計)	5センターで増 11センター合計1,923件 (H25年度)	すべての相談支援センターで増
◎ ピア・サポートによる相談支援センターと連携したがん相談の実施	—	—	連携による相談実施
ピア・サポートとして相談支援を行う人材の養成人数	—	15人養成 (H26年度)	22人
ウ がん教育			
◎ 子どもを対象としたがんの出席講座実施	—	保健主事研修等によるがん教育の普及推進 (H27年度)	全23市町
エ がん患者・経験者等の就労支援			
◎ ハローワークや社会保険労務士等との連携体制づくりを行っている相談支援センター	—	—	すべての相談支援センター
◎ 総合的ながん対策に取り組む民間企業等の評価制度の創設による、民間企業等と連携したがん対策の実施【再掲】	—	制度創設 (H26年度)	評価制度創設
「Teamがん対策ひろしま」登録企業の数【再掲】	—	25社 (H27年度)	30社

(6) がん登録

(平成27年11月末現在)

項目	計画策定時	現状	目標
ア がん登録の精度向上			
◎ 地域がん登録のDCN10%以下の維持 (がん登録の精度:死亡情報で初めて把握された人の割合)	DCN 9.9% (H20) ※上皮内がんを除く	DCN 6.7% [▲3.2ポイント] ※上皮内がんを除く (H23)	DCN10%以下
地域がん登録協力医療機関の数	138施設 (H24.12)	138施設 [増減なし] (H26.12)	150施設
実務研修修了者配置の地域がん登録協力医療施設の割合	72.5% (H24.12) (100/138施設)	73.9% (H27.2) (102/138施設)	80%以上
イ がん登録データの活用			
◎ 地域がん登録データによる生存率等の分析実施と、がん対策の企画・評価への活用	試行実施 (H23年度)	5年相対生存率の算出・公表(H19診断患者) (H26年度)	活用開始、分野拡大
院内がん登録データを施設内のがん診療の実態把握と評価に活用	院内がん登録実施	院内がん登録実施	診療の実態把握と評価
地域がん登録資料の利用申請件数	平均7件 (H21-23年度)	7件 [±0件] (H27.12)	平均10件
ウ 県民への情報提供と理解促進			
◎ がん登録データの分析結果を踏まえた県民への情報提供	パンフレット作成等 (H24年度)	パンフレット作成等 (H26年度)	情報提供充実